

埼玉県上里町		●活動名 上里町立長幡小学校 学校応援団			●関係する学校名 上里町立長幡小学校		
協働活動開始年度	平成 29 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成29年10月28日設置	地域学校協働本部	無		
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習	地域人材育成			
	—		放課後子供教室				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数			
	1人			6人			
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無		
	104人						
参考URL	<a href="http://nagashou.nc-edu.net/">http://nagashou.nc-edu.net/</a>						
●連絡先	上里町立長幡小学校			☎ 0495-33-0907			



●活動の概要・経緯  
長幡小学校は、学校運営協議会、学校応援団コーディネーター、学校応援団連絡会議を受け、学校応援団が組織的に活動を行っている。大きく6つの分野に分かれた学校応援団は①梨栽培②安全③読み聞かせ・図書運搬④学習支援⑤学校農園⑥環境整備・緑化があり、幅広い地域住民の参画を得て運営が行われている。年5回の学校運営協議会を受けて、学校応援団連絡会議を年2回開催している。会議では分野ごとに課題を出し合い、活動計画や活動内容の見直しを行い、改善や工夫を加えて次年度の取組に生かしている。多くの地域住民が参加することで様々な視点から意見を出し合い、地域の子供の成長や地域づくりに向けて広い視野で情報の共有を図ることを大切にしている。地域の特産品である梨の栽培活動では、地元梨農家の協力を得て、学校近くの梨畑の一部を「長幡小学校梨園」として提供してもらっている。毎年3月には学校応援団の方を学校に招き、全校児童参加による「感謝の会」を実施している。地域住民の思いである地域愛や地域への誇りを子供たちがに感じてもらうことで地域を担う子供たちのよりよい成長に向け、学校運営協議会が子供・保護者・地域をつなぐ役割を果たしている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

地域学校協働活動として、長幡小学校の特徴的な取組は、学校応援団の「梨栽培隊」が挙げられる。梨栽培隊は、上里町の特産物である「梨」の栽培を通して、自然・地域・人とのふれあい体験を豊かにさせることをねらいとして活動している。梨の受粉、摘果、収穫及び剪定の作業を学校行事・総合的な学習・特別活動・理科の学習として計画し、学年に応じた体験活動を全校児童にさせている。指導者は地元農家の方々に依頼し、上級生が下級生をサポートする体制を整え、長幡小学校の伝統として受け継がれている。梨の収穫では、全児童が収穫した梨と併せて梨栽培についての経緯を知らせる保護者宛の手紙を持ち帰る。その手紙の裏面は返信用の記述欄があり、指導者である地元梨農家の方々にメッセージを書いてもらっている。メッセージには、地域の特産品である梨の美味しさはもちろん、梨栽培活動を通して学んだ地域の素晴らしさや感謝の言葉が綴られている。それらの感謝の言葉は学校から学校応援団に伝達している。

### 【実施に当たっての工夫】

各分野の活動では、それぞれ事前の打ち合わせや準備などを計画的に行い、安全面に配慮したり、児童の実態に合わせてたりして、よりよい活動が展開されるように留意している。次年度に生かすため、活動中の様子について画像記録に残したり、改善点をメモしたりとPDCAサイクルを活用して継続的な活動をしている。特に梨栽培では、地域の特産品である梨に1年生から関わることで、地域に対する愛着が深まるように工夫している。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

学校運営協議会では、地域の方々の子供たちや学校に対する願いが話し合われている。地域の方々の願いを実現できるよう、学校応援団連絡会議に学校運営協議会メンバーが参加し、学校の教育ビジョンと地域住民の思いがつながるように意見を出してもらい、よりよい活動になるよう取り組んでいる。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校応援団連絡会議や各分野の活動を通して、登録ボランティアどうしの協力体制の輪が広がったり、新規登録希望者への声かけ等が積極的に行われたりしている。また、地域の特産品である梨の栽培活動を全校で取り組む中で、異学年の児童の交流が活発になったり、伝統を受け継ぐ意識の向上が図られたりしている。地元梨農家の方々をはじめ、保護者や地域の方々も校区内にある梨畑を見守り、活動の支援をしている。3月には各分野の学校応援団の方々を招いて、「感謝の会」を実施している。伝統ある長幡小学校を卒業する6年生が中学生になっても引き続きその成長を見守ることや、4月から新たに入学する新1年生を温かく迎え入れ、在校生とともに子供たちの育成につながっている。

## ●その他

学習支援では、生活科(昔の遊び)や総合的な学習の時間(地域の伝統的な踊り)等での充実した学習のため、地域の方々に指導者を依頼し、豊かな体験活動を行っている。



童招  
にい学  
よた校  
る一応  
感謝援  
の団の  
言葉のみ  
—な  
—代さ  
—代表  
—ま  
—児を



ド収  
バ獲地  
イ域  
ス°の  
を上  
して級  
いる特  
°生産  
に品  
に下  
梨あ  
ア